

障がい者福祉施策令和6年度実績について

資料1-1

施策1 切れ目のない発達支援システムの充実

施策目標 こどもが、自分らしさを大切にしながら、社会の一員として活躍できる。

施策概要 発達に支援の必要な人に対し、乳幼児期から学齢期、就労期まで、保健・福祉・医療・教育・就労の関係機関が連携をして個人に一貫した支援を行います。

(指標)

①関係機関の連携数（件／年）

期首値 (R 1)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
3,420	3,977	3,444	3,385	3,292	3,283		3,500

②市民における発達支援システムの認知度（%）※「知らない」人の割合

R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
59.6						40

* 計画策定時のニーズ調査（一般市民へのアンケート調査）において、「知らない」と答えた人の割合

施策2 支援が必要な子どもの早期発見・対応

施策目標 発達に特徴のあるこどもが、早期に適切な支援につながっている。

施策概要 健診等を通じて、発達に特徴がある子どもと早期の関わりを持ち、支援が必要な子どもに保育園・幼稚園、こども園、保健センター、専門機関などが連携して対応します。

(指標)

就学前サービス調整会議での検討数と支援につながった年間の発達相談件数（件・割合）

期首値 (R 1)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
175件	146	147	136	147	165		180
76%	83	67	68	78	67		76

施策3 教育・保育の充実

施策目標 保育園・幼稚園・こども園、学校で、充実したインクルーシブ教育が行われている。

施策概要 集団の中での子どもの育ちを助長し、その子の個性と能力を伸ばす就学前教育保育、学校教育を行います。

(指標)

保育園・幼稚園・こども園への巡回相談件数（件）

期首値 (R 1)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
427	528	312	329	378	888		450

施策4 放課後等の居場所づくりによる生活支援の充実

施策目標 障がいのあるこどもが、放課後等に安心して活動できる居場所がある。

施策概要 障がいのある子どもの、放課後や長期休業時の保育・居場所等について、学童保育所や日中一時支援事業、放課後等デイサービスによる対応を充実させます。

(指標)

学童保育所における、障がいのある子どもの通所件数（人）※発達に支援が必要な子どもも含む

期首値 (R 1)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
79	112	107	122	109	99		148
学童保育所定員	808	859	887	887	905		

施策5 社会参加の促進

施策目標 自分らしく輝きたい気持ちに応える場と機会がある。

施策概要 文化・スポーツ活動や仲間づくり等を支援し、障がいのある人の、その人らしい社会参加を促進します。

(指標)

障がい者スポーツ大会参加者（市スポーツ協会が開催するもの）（人）

期首値 (R 1)	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
218	0	57	188	229	238		308

コロナ禍の影響あり

施策 6 就労につなげ、働き続けられるしくみづくり

施策目標	自分らしく働きたい気持ちに応える場と機会がある。
施策概要	福祉サービスの充実や、雇用環境の整備に向けた企業啓発、農福連携・林福連携の新たな取り組みへの支援等を通じて、障がいのある人の、その人らしい就労を促進します。

(指標)

チャンスワークこなんが障がい者の求職者に紹介して就職に至った件数（件）（人）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
23件	28	26	35	35	33		45
46人	41	12	18	23	25		51

* 上段は紹介による就職件数、下段は新規求職者数。

施策 7 相談支援と情報提供の充実

施策目標	身近に安心して相談できるところがあり、公的サービス等の情報が便利に入手できる。
施策概要	障がいのある人とその家族の、ライフステージを踏まえたさまざまな生活課題に伴走し支援できるよう、総合的な相談体制の強化と情報提供の充実を図ります。

(指標)

計画相談員数（人）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
18	22	22	22	22	23		25

施策 8 自立支援給付等による日常生活の支援

施策目標	障がい福祉サービス等を利用して、自分らしく地域で生活できる。
施策概要	訪問系・日中活動系サービスを中心とした、障がい福祉サービス提供基盤の充実と安定に努めます。

(指標)

サービス等利用計画の作成件数（件）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
352	395	371	433	445	465		535
セルフプラン数	63	55	63	70	61		

施策 9 経済的負担の軽減

施策目標	障がいがあることに起因する経済的負担が、過重にならない。
施策概要	各種手当や年金、助成等について、障害者手帳交付時に窓口での案内や積極的な情報提供に努め、その適切な利用を促進します。

(指標)

特別障害者手当等の受給者数（人）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
70	65	71	74	81	73		83
21	19	19	19	16	22		25

* 上段は特別障害者手当、下段は障害児福祉手当

施策10 その人らしい生活を支える暮らしの場の確保

施策目標	暮らしやすい住まいがあり、地域に安心して住み続けられる。
施策概要	障がいのある人が住み慣れた地域での生活を継続できるよう、住まいの確保を促進するとともに、長期入院者等の地域生活移行を促進します。

(指標)

支援区分5・6のグループホームの利用者数（人）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
16	16	16	17	17	25		19

施策11 保健・医療の充実

施策目標	けがや病気のときに、身近な病院等を利用できる安心がある。
施策概要	市民の健康づくりの促進を図るとともに、保健・医療・福祉等の確保と障がいのある人の受診環境の向上のため、関係機関の連携強化に努めます。

(指標)

自立支援医療（更生医療、育成医療、精神通院医療）の受給者数（人）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
172	177	173	180	180	181		192
17	8	14	10	7	6		21
747	761	812	842	854	932		949

* 上段は更生医療、中段は育成医療、下段は精神通院医療。

施策12 人権文化の醸成と権利の擁護

施策目標 障がいのある人が、差別がないと感じる地域社会となっている。

施策概要 障がいを理由とする差別の解消を通じて、基本的人権の尊重の理念の浸透と権利の擁護に努め、湖南省におけるさらなる人権文化の醸成を図ります。

(指標)

①障がい者虐待・差別防止研修会の参加人数（人）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
0	29	70	38	75	71		75

* 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により研修会が中止となつたため、期首値（R 1）の数値は0となっている。

②「権利侵害を受けたことがない」と答えた人の割合（%）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
	69.0						80.0
	49.3						60.0

* 上段は18歳未満、下段は18歳以上の障がいのある人の、今回のニーズ調査における結果。

施策13 ふれあい・交流による支えあいの関係づくり

施策目標 顔なじみによく出会い、気軽なあいさつ・声かけがある。

施策概要 障がいのある人とない人の自然な交流を促進するため、障がいのある人が参加しやすい環境づくり等について、地域への働きかけを行います。

(指標)

湖南省ボランティアセンター登録の障がい者支援ボランティアグループの活動件数（件）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
537	230	130	194	169	173		554

コロナ禍で活動減

施策14 コミュニケーション支援の充実

施策目標 意思疎通のしづらさがあつても、地域での暮らしのなかでコミュニケーションを図ることができる。

施策概要 意思疎通のしづらさがある人の地域生活を支援するため、障がい特性を踏まえたコミュニケーション支援を充実させます。

(指標)

手話奉仕員養成講座参加者数（人）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
17	14	15	15	19	14		20

施策15 移動の確保

施策目標 同行援護ヘルパーやガイドヘルパーを利用するなど、自分が望むところに行くことができる。

施策概要 移動のしづらさがある人が、自由に外出できるよう、同行援護や移動支援等を提供します。また、移動にかかる経費負担を軽減します。

(指標)

①障がい者自動車燃料費・福祉タクシー運賃助成券交付者数（人）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
122	129	148	168	170	155		230
133	129	139	137	150	135		198

* 上段は障がい者自動車燃料費交付者数、下段は福祉タクシー運賃助成券交付者数。

②同行援護ヘルパー利用者数（人）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
12	4	7	9	7	7		14

施策16 災害への備え

施策目標 災害時の要配慮者とその支援について、十分に住民が認知している。

施策概要 日頃からの防災意識の向上を図るとともに、災害時の要配慮者支援に係る備えを充実させます。

(指標)

障がいのある人の災害時個別支援プランの策定件数（件）

期首値（R 1）	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8
93	148	141	132	133	132		151